

# 市町連だより

しょうわん



第21号

平成19年7月20日

発行  
千歳市町内会連合会  
千歳市東雲町1丁目11番地  
千歳市社会福祉協議会内  
TEL.0123-27-2525

印刷  
(株)フロンティアエージェンシー  
千歳市豊通3丁目32-7 TEL.0123-26-5191



▲講演中の  
岩井喜代仁氏



また昨年の青少年部長会議で提起されました各町内



いじめや虐待等青少年を取り巻く社会環境は厳しい状況下にあります。「健全で豊かな心」を育む活動は、地域総ぐるみで取り組むことが大切です、青少年健全育成には将来を担う国の宝である若人が、

## 健全で明るく豊かな心を育てる生活のために

### 青少年部会の活動について

安心して勉学に励み、心身の健康な成長のための安心安全な環境保持は、大人に課せられた使命であります。当部会の活動は、この趣旨にのっとり活動を進めています。

今年度は、昨年の反省を踏まえつつ、新たな取り組みを実施。従来から開催している三者(保護司・民生委員児童委員・町内会青少年部長等)合同研修会は7月7日文化センターを会場に、P.T.A.教師など学校関係者を含め約250名の参加のもと、共通課題であるタバコ・シンナー等、低年齢化が問題となっている「薬物乱用問題」について講演会を開催しました。講演の中で岩井喜代仁氏は「薬物被害から守るためには家庭はもちろん、青少年に係わる機会の多い地域の人たちが力を合わせていくことが重要」と訴えました。

6月には青少年部長等会議を開催、年度事業計画の概要を確認、11月には市内学校・P.T.Aとの情報交流で意見交換の研修を予定しています。

また昨年の青少年部長会議で提起されました各町内

いじめや虐待のない明るく安全な街は地域の力、その思いで部会が結束し、他部会や団体と連携協力して青少年の健全安心な心の醸成に努めていきたいと思っております。(青少年部会長 内村喜郎)



会青少年部の活動の事例集は年度中に集約作成予定で準備を進めています。

「こども見守り隊」は、各校区毎、P.T.Aや父母会など協力し、町内会・老人クラブも多数参加、子どもたちが元気に登下校している姿とあいさつの飛び交う様子は、実に清々しい光景で、安心安全の地域づくりの原点を見る思いです。難しいことを難しく行うのでなく、できる時にできる事をやる。「あいさつ」は労を要しません。

# 平成19年度 市町連定期総会 地域づくりは協働の力で

平成19年度の定期総会が5月26日(土)千歳全日空ホテルで、市内88町内の会長出席のもと開催されました。富樫 保会長は挨拶の中で、逼迫する「市町連」の財政運営に触れながら「事業の活性化を図るためにも、自主財源の確保が必要。会費の増額にご協力いただきたい」と市町連運営への一層の理解を求めました。

平成18年度の事業報告と決算、19年度の事業計画案と予算案が承認されました。総会終了後、千歳市長はじめ22名の来賓を迎えて「千歳市長感謝状及び市町連会長表彰の表彰式・祝賀会」が和やかに行われました。

## 住みよい地域づくりのために

開会に先立ち、物故者への黙祷が行われました。

住吉北町内会長の沼田常好氏を議長に選出し、議案の審議に入りました。



報告事項は4件。報告第1号「特別委員会中間報告について」で組織・機能の活性化を図るための方策について報告のあと質疑応答を行いました。承認されました。

報告第2号「平成18年度事業報告」、報告第3号「平成18年度収支決算報告」、報告第4号「平成18年度監査報告」まで一括提案があり、異議なく承認

報告第5号「平成19年度事業計画」、議案第6号「平成19年度一般会計収支予算」、議案第7号「平成19年度特別会計収支予算」について議案提案がありました。質疑応答の中で住民組織活動費変更については「手続き上問題がある」「慎重かつ段階的に取

進めたい」と慎重かつ段階的に取

報告事項は4件。報告第1

続いて、審議事項7件。議

案第1号「住民組織活動費(市

町連会費)の変更について、

議案第2号「千歳市町内会連

合会葬礼状事業の実施に

ついて、議案第3号「千歳市

町内会連合会葬礼状事業

に関する規程の制定について、

議案第4号「千歳市町内会連

合会特別会計規程の制定に

ついて、議案第5号「平成19

年度事業計画」、議案第6号「平

成19年度一般会計収支予算」、

議案第7号「平成19年度特別

会計収支予算」について議案

提案がありました。質疑応答

の中で住民組織活動費変更

については「手続き上問題が

ある」「慎重かつ段階的に取

進めたい」と慎重かつ段階的に取

進めたい」と慎重かつ段階的に取

進むべき」など一部反対意見がありましたが、原案通り承認されました。



▲歓談する受賞者のみなさん

## 平成19年度重点推進項目

- 1 自主防災組織を立ち上げ、災害危機に救援等にもとづく民生の安定
  - 2 子どもたちの安全を不審者等から守る防犯・見守り活動の支援
  - 3 福祉情報を相互に共有して高齢者等の見守り活動の重視
  - 4 千歳飛行場騒音地区整備協議会の行う調査・要望等支援
  - 5 組織体制・機能の活性化及び自主運用財源の探求
- 以上5項目を重点項目として、住みよい地域づくりを推進いたします。

## ご功績に感謝して

平成19年度の長期在任町内会長に対する市長感謝状贈呈式並びに各町内会長から推薦いただいた永年勤続役員に対する市町連会長表彰式が5月26日総会後の正午から全日空ホテルで行われ、受賞された皆様のご功績に心より敬意と感謝を表しました。

今年度の千歳市長感謝状受賞者は次の方々です。

敬称略・順不同(町内会名)

- 富樫 保(新富北)
- 寺西 興晃(東雲町1丁目)
- 福島 孝一(錦町3丁目)
- 和田 豊二(幸町4丁目)
- 波多野吉夫(新星)
- 森川 喜男(青葉1丁目)
- 武田 賢(青葉4丁目)
- 高橋 章(青葉5丁目)
- 佐藤 壽和(青葉丘南)

市町連会長表彰受賞者は市町連理事4名と幸町連合会の豊岡九十九氏ほか58名でした。



# 安全安心な街づくりを

信濃4丁目町内会 会長 石川 紀夫

わが町内会は、平成12年誕生し現在会員197世帯人員520人によって構成しております。31%の高齢者、17%の児童・幼児と少子高齢化時代の縮図を呈しています。

町内会の行事は会員相互の連帯感、親睦会を醸成しようとする多彩に組んでおりますが、特筆されるのは寒さを吹っ飛ばす1月のアイスキャンドル祭りです。各家庭がアイスキャンドルを持ちより、200個以上のキャンドルで会場を幻想の世界に誘い毎年毎に盛況となっております。



## 信濃4丁目町内会

福祉活動は、7名の福祉委員が一人暮らし高齢者、老老介護の高齢者と密接な連携をとり一人の不幸も見逃さないよう努めています。今年には更にこれを充実させるため「たすけあいチーム」を立ち上げたいと考えています。

# 町内会 紹介

## 町内会事業の基幹は福祉と子供

富士町内会 会長 村上 松夫

☆5月15日

『温もり弁当配布』

老人世帯、独居老人へ福祉部員(19名)手作りの弁当を届け、その日の夕飯としてもらう(本年度は80食)。部員と役員が一声掛けて配送します。待たれ喜ばれている事業です。

▲子供総会での芋植え

40名(小学生)87歳の世代の交流福祉バスの利用で楽しい有意義な1日となりました。



▲札幌市民防災センター(職員より説明)

☆5月19日 『子供総会』 会館裏の畑で『芋植え作業』を行い、総会に入ります。新一年生の紹介、お祝いの図書券をいただき、ゲーム、軽食でみんなご機嫌でした。

☆6月16日 『ふれあい交流会』



本年度は「防災研修会」に致しました。札幌市民防災センターを見学、震度7の体験など、レストランで食事、ピル工場の見学、えこりん村、

☆6月16日 『ふれあい交流会』

本年度は「防災研修会」に致しました。札幌市民防災センターを見学、震度7の体験など、レストランで食事、ピル工場の見学、えこりん村、

## 富士町内会

本年度は「防災研修会」に致しました。札幌市民防災センターを見学、震度7の体験など、レストランで食事、ピル工場の見学、えこりん村、

☆子供会のイベント

7月・焼肉花火大会、8月・ラジオ体操、12月・クリスマス会

☆福祉部のイベント

6月・ふれあい交流会

12・2月・独居老人安否確認

☆合同イベント

8月・夏祭り(盆踊り)、子供神輿パレード、9月・敬老会、

10月・収穫祭、12月・世代交流餅つき大会(搗きたての餅を安否確認のおみやげに)等です。

盆踊り(8月9・10日)は本年度より会館内でお茶の接待を設け、お年寄りなどに

も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。

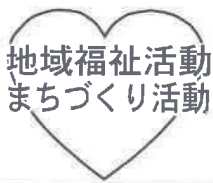
も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。

も楽しめる企画となりました。



# 社協「会葬礼状」をご利用ください

～世代を通じた地域の福祉・まちづくり事業へ活用を～

葬儀に際して、地域生活を送ってこられた故人の遺志を地域への感謝の気持ちとして、社会福祉協議会(以下「社協」という)の愛情銀行(市民の皆様からの善意の金品を社会福祉に活用するため預託いただく窓口)へ寄付をいただくことで、ご会葬された皆様のご芳志を世代を通じた地域の福祉・まちづくりの推進(寄付金の2分の1は社協地域福祉事業に、残りの2分の1は市町連のまちづくり事業)に役立たせていただきます。

なお、社協「会葬礼状」の詳細については、社協(TEL.27-2525)へお問い合わせください。

## 社協「会葬礼状」を利用した場合

- ☆社協と町連から弔電により哀悼の意を表します。
- ☆「会葬礼状」の費用は社協でお支払いします。
- ☆祭壇に社協弔旗を設置させていただきます。

寄付金は税法上、優遇措置が受けられます。

※措置の内容:特定寄付金(個人)。寄付の金額(ただし上限は寄付者の年間所得の25%まで)から1万円を差し引いた額が、寄付者の年間所得総額から控除されます。(関係根拠法令:所得税法第78条第2項第3号)

社会福祉法人千歳市社会福祉協議会  
千歳市町内会連合会

右〇〇〇〇殿よりご寄付賜りました。金員は地域の福祉・まちづくり事業資金に充当させていただきます。ご芳情の程謹んで感謝の意を表します。

葬儀委員長

〇〇町内会会長

〇〇〇〇

千歳市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号  
喪主 〇〇〇〇  
ほ か 親戚 一同

尚、ご要旨に對しまして感謝の気持ちを地域の福祉・まちづくり事業に自分の寄付をさせて頂き御礼にかえさせていただきますので何卒ご諒承を賜りたくお願い申し上げます  
平成十九年三月〇日

俗名〇〇〇〇(行年〇〇歳)葬儀に際しましては御多忙中にもかかわらず懇々御会葬くだされ且つご鄭重なる御弔慰を賜り有り難く厚く御礼申し上げます  
生前中に賜りました格別の御懇情に對しましても茲に併せて厚く御礼申し上げます  
早速拝趨の上御挨拶申し上げますのが本位であります。が略儀ながら書中を以て御礼申し上げます

例  
〇〇院〇〇大姉位

## 平成19年度 道央ブロック町内会活動研究大会

千歳市開催

北海道町内会連合会主催の研究大会が、千歳市で開催されることになりました。道央地区(石狩、空知、後志、胆振、日高)から多数の町内会関係者にお集まりいただき、基調講演、テーマ別分科会協議、分科会報告の内容で行われます。

意義ある大会にするために、町内(自治)会長はじめ町内会関係者のご参加、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。  
別途ご案内いたしますので、町内会を通じてお申し込みください。

- ◆9月19日(水) 13時00分～17時30分 講演、分科会
- ◆9月20日(木) 9時00分～10時00分 分科会報告

※交流会を9月19日(水)18時から予定しています。

ご参加ください

### 町内(自治)会長研修会

今回の研修会では、千歳市長 山口幸太郎氏を講師にお招きし、「みんなで夢実現、市民協働のまちづくり」をテーマに講演をしていただくほか、日頃各町内(自治)会で抱えている問題点「町内会未加入問題」「自主防災組織づくり」「役員の担い手不足」をテーマとして分散会を予定しております。

◇とき 7月28日(土) 13時～16時30分

◇ところ 千歳市社会福祉協議会 2階会議室

◇申込み 市町連事務局まで

TEL 27-2525

### 新しい理事を紹介します

市町連理事の任期は2年(18、19年度)ですが、今年度一部交代がありましたのでお知らせします。(町内会名)

- 副会長 渡邊 鶴雄(自由ヶ丘)
- 理事 酒井 峰夫(桂木5・6丁目)
- 理事 大福 明男(旭ヶ丘)
- 理事 田村 光正(青葉6丁目)
- 理事 河村 慶昭(富丘2丁目)
- 理事 奈良 孝秋(東雲4・5丁目)
- 理事 西澤 實(あずさ)
- 理事 山本 瑠子(若草)